

～コンコード～

七飯中学校 2年 渡 邊 日可里

今回私は、海外交流研修に参加させてもらい、これまでにない貴重な体験をしてきました。

行けると決まった時は言葉に表せないくらい嬉しさと、不安がありました。

函館空港を出発し、羽田、成田、シカゴと、わりとスムーズに行くことができました。しかし入国審査で事件発生！！少し並んだら終わるものだと思っていたら、3時間…。そのおかげでボストン行の便に乗れず…という事件が発生しましたが、シカゴでの1日最高でした☆

次の日は朝早くシカゴを出発して、ニューヨーク、ボストンへ行きスクールバスで待ちに待っていたコンコードへの出発です！！！！

私が楽しみにしていた対面の時がやってきました！ホストファミリーの人が日本語でひかりと書いた紙を持っていてとても大歓迎でした。車の中で一生懸命話しかけてくれて、紙に絵を描いて一生懸命説明などしてくれたけど、私のリアクションは微妙でとても困った顔をしていました。そのあからは、コンコード・カーライル高校に一緒通ったり、観光したり、買い物をしたりしてとても楽しかったです。そのなかでも一番楽しかったのは、ホストファミリーの方ともえちゃんファミリーとショッピングモールに行ったことです。そこでは一緒に買い物したりしている途中に、いきなり音楽にのって踊り始めたりして、私ともえちゃんは大笑。そこでやっと日本との違いに気づきました。それまでは、食事の量の違いや、家の大きさなどでしたが、いきなり踊り始めたというのにはびっくり仰天でした。



高校でのカフェテリアでは、あまりおいしくないと聞いていて正直期待していませんでした。しかし、食べてみると最高でサンドイッチやスープ、デザートなどを食べて幸せでした！！！！

私は、ホームステイ先でカレーライスを作りました。私が全員分作ろうとしたら、『姉はベジタリアンです。』と言われそこにもびっくり！いろいろ、びっくりすることがあったりしたけど落ち着いてカレーライスを作って大好評でした。ホストファミリーの方々に『アリガトウ』や、『オイシッカッ

タデス』と片言だったけれどもなれない日本語で言われてとても嬉しかったです。その夜には、ハロウィンのランタン造りをしてとても楽しくて思い出に残ることができたと、嬉しかったです。

ホストファミリーとの最後の食事はお寿司でした。私はどこに行くかもわからずついて行ったら、驚きのお寿司！驚いたことはまだありました。それは、箸の使い方です。私はアメリカの人は箸なんてものは使ったことのないものだと思っていたけれど、自然な感じで使っているし、家にも箸があって普段から使っているのだと驚きました。



コンコードに行くにつれて、楽しみや不安がありました。言葉が通じるかどうか、食事は口に合うか、コミュニケーションは上手くとれるかなど行く前はありましたが、着いたらそんな不安なんて吹っ飛びました。

お別れの時が来た時はとても悲しかったです。本物の家族のように迎えてくれて、初めての経験をさせてくれて、楽しいことばかりではなく、言葉の壁はあったけど中学生の私には体験できないようなことをさせてくれて、とても感謝しています。

ニューヨークでは、とにかく観光！買い物！自由の女神をみたり、映画の撮影で使われたところを見たりととても嬉しかったです。しかし、ホテルが怖かった…。でも、夜のニューヨークは最高でした。そのころには、お金の使い方には慣れていたので、わりとスムーズに買い物ことができました。食事でのトラブルが少しあったけど、直接的なトラブルがなくとても楽しむことができました。中学生でおそろいのニット帽を買ってニューヨークでかぶってニューヨークの街を歩き、お土産を買いニューヨークの空気を思う存分吸ってきました！



初めは、ホームステイの人はどんな人だろう？とか、どうコミュニケーションをとろう？とか、まずお金は上手く使えて買い物は上手くできるのか？など不安はたくさんありました。でも、飛行機に乗ったらそんな不安なんて…消え去りました！

飛行機に乗る回数が多すぎて嫌になる時もあったけど、機内食が楽しみで

した。味は…。

私はあらためて海外交流研修に参加できてとても良かったです。とても貴重な体験ができて言葉の壁も感じてきました。この海外交流研修を通して人と人とのつながりの大切さや、何にでも積極的になることが大切だと思いました。

今回このような機会を与えてくれて本当にありがとうございました。